

中学生英語スピーチコンテスト開催結果

日時：2021年9月19日（日）午後1時半～午後4時

場所：クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）小ホール

9月19日（日）、クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）小ホールを会場に、第10回目となる中学生英語スピーチコンテストが開催されました。

当日は、午後1時半に開会し、山谷洋子中学生英語スピーチコンテスト委員長と高橋昌和市長の挨拶の後、スピーチが開始されました。今回は中学1年生から3年生まで総勢15名が参加し、それぞれが日頃感じている思いや考えをスピーチに込めて発表しました。

新型コロナウイルス対策のため、無観客での開催となりましたが、会場の様子はライブ配信され、多くの方に御覧いただきました。自由なテーマのもと発表されるスピーチは、将来のことや好きなことなど多岐に富んだ内容となっており、出場者は舞台上での発表に緊張しながらも頑張って英語でスピーチを披露しました。



出場者
15名



◆入賞者発表&表彰◆

全員のスピーチ発表が終了後、休憩を挟んで2019年度スピーチコンテスト上位入賞者2名による活動報告を行い、スピーチコンテストに出場したことや姉妹都市パサデナ市への訪問を通じて経験したことを発表しました。

その後の表彰式では、最初に特別賞が発表され、国際ソロプチミスト秦野の米満順子会長から特別賞受賞者である2名に賞状が授与されました。続いて、第6位から順番に名前が発表され、第6位には秦野丹沢ライオンズクラブの米山繁会長、第5位には秦野名水ロータリークラブの鈴木和夫会長、第4位は秦野パサデナ友好協会の荒川宏文副会長から賞状が授与されました。

第3位は秦野・坡州友好協会の福森登会長から、第2位には秦野ロータリークラブ大澤公一会長、優勝者には、委員長であり秦野市国際交流協会である山谷洋子会長から賞状と楯が授与されました。

第3位には、東中学校2年の佐野優真さん、第2位には、南中学校3年の岡崎莉奈さんが入賞しました。そして、栄えある第1位は、鶴巻中学校2年の鈴野武琉さんでした。

今年度は、特別賞受賞者2名と上位入賞者6名の合わせて8名に副賞（東京グローバルゲートウェイでの英語体験研修）が贈られます。

最後に、鈴野さんが受賞の喜びのコメントを発表し、コンテストは閉会しました。



入賞者

第1位	鈴野	武琉
第2位	岡崎	莉奈
第3位	佐野	優真
第4位	宇田川	俊輔
第5位	天野	千優
第6位	乙黒	隆之介
特別賞	夏苅	万柄
特別賞	三村	七奈花